

庄内三大祭りのひとつ、「大山犬まつり」を庄内日報紙からご紹介します。

勇壮からぐり山車 犬みこしにぎやかに



鶴岡市大山「犬祭り」4年ぶりの行列 観客に笑顔

庄内三大祭りの最後を飾る鶴岡市大山の「大山犬祭り」が5日、地区で行われた。高さ約5尺、重さ約4トンのからぐり山車や「仮女房」が繰り出し、JR大山駅前から榎尾神社まで練り歩いた。沿道には多くの見物客が詰めかけ、「メツケ犬伝説」で地区に伝わる伝統の祭りを楽しんだ。

2020年のコロナ禍以降、祭りのメインを彩るパレードを中止、または縮小してきたが大山自治会や大山観光協会、出羽商工会で4年ぶりに通常のパレードコースで、からぐり山車や犬みこしが繰り出し祭りムードを盛り上げた。

パレードは午前11時半にJR大山駅を出発。「高館」と「尾浦」と呼ぶからぐり山車を中心とし子どもたちの犬みこしや奴振りなど合わせた約700人がにぎやかに練り歩き祭りムードを盛り上げた。

大通りには露店も軒を連ねて復活。沿道には幼児を連れられた家族連れや「犬祭り」

庄内三大祭 大山犬祭り 令和5年6月5日(月)



パレード
・犬みこし…各町内子供会
・こねからぐり…一町連勢

行列
・仮女房…鶴岡市立中学校生徒
・こねからぐり…大山地区
・上…鶴岡市立中学校
・下…鶴岡市立中学校

からぐり
・高館…鶴岡市立中学校
・尾浦…鶴岡市立中学校

お祭り本部
030-7282-5839
大山口コミュニティセンター33-3214

左は、見ている人たちが手にしていたチラシです。

パレードの道順と予定時間が記載されています。

と「尾浦」と呼ぶからぐり山車を中心とし子どもたちの犬みこしや奴振りなど合わせた約700人がにぎやかに練り歩き祭りムードを盛り上げた。

大通りには露店も軒を連ねて復活。沿道には幼児を連れられた家族連れや「犬祭り」

にあやかって愛犬を抱いた人たちの姿多く見られた。パレードの見物客は「いい天気で最高のお祭り日和。子どもたちははしゃぐ姿を見ているだけで明るい気持ちになる」と笑顔を見せました。

「大山犬祭り」は鶴岡市に鎮座する榎尾神社(台野直生宮司)の例大祭。その昔、村人苦しめていた大蛇を「メツケ犬」が退治した伝説に由来する。

「町内会の子供みこし」(ユーチューブより)



Press Yamashiro NEWS 15分

わっしょいの掛け声響く 大山犬祭り 鶴岡市 大山地区

庄内三大祭りの一つ「大山犬祭り」が5日、鶴岡市大山地区で行われた

「ニュースで犬まつりを」(日テレ)



沿道が熱気に包まれる 4年ぶりに通常開催の「大山犬祭り」

復活 4年ぶりに通常開催 「犬祭り」の「活気」戻る

めっけ犬伝説 向町

庄内三大祭りの一つ、鶴岡市の「大山犬祭り」が5日、4年ぶりに通常開催され、地域に戻った祭りの熱気で活気づいた。

大山犬まつりの写真をご紹介します。この日は、高館山から吹きおろす風が大山の町の新緑を心地よく、さわやかな初夏のような日でした。

観光案内によると、「からぐりみこし」は高さ約5メートル、重さ約4トン。「高館(たかだて)」と「尾浦(おうら)」の2台があり、歌舞伎の場面を人形で再現している、とありました。

からぐりみこし【高館】



「犬まつり」とは(つるおか観光ナビより)

庄内三大まつりの一つ。その昔、相尾(すぎお)神社の裏山に棲む化け物(ムジナ)を退治したメッケ犬(滅怪犬)に由来する300年の歴史をもつ祭りです。メッケ犬を象った犬みこしや、化け物に捧げたという仮女房を乗せた行列が古式ゆかしく練り歩き、華やかな「からぐり山車」が練り出します。

「高館」は、歌舞伎十八番の一つの「助六由縁江戸桜(すけろくゆかりのえどざくら)」を再現した山車。

元禄時代に上方で起きた侠客・万屋助六(よろずやすけろく)と遊女・揚巻の心中事件を題材。

からぐりみこし【尾浦】



「尾浦」は歌舞伎の「外郎売り(ういろうり)」を再現した山車。

外郎売とは歌舞伎十八番の一つ。外郎(ういろう)とは元来、小田原の外郎家が製造・販売する菓を指し、和菓子のういろうはその口直しのために出されたと伝えられるようです。

「頭屋の行列」



[左] ムジナを治めるために捧げたという「仮女房」とよばれる娘を乗せた籠です。[下] そのあとにつづく晴れ着の子供たちです。楽しそうでした。



町内会ごとの子供みこしです。ご覧のように犬の顔に愛嬌があり、こちらも人気があり、拍手大喝采でした。



中学生の子供やっこ



馬も一役



中には何が？



ずら一つと並んだ屋台



タイ焼きが150円/個。買おうとしたときは品切れで作るところでした。タイの金型が5個縦に並んだのが2セット。1度に10個できます。

金型に、最初に、こねた小麦粉を、次にあんをへらで入れますが、へらで平らになるようにあんを削ります。削らなくても思いましたが。最後に、またこねた小麦粉。

そして、金型を電熱器の上に並べて温めます。その間、店主は「天神祭りのときは公園内で売っていたんですよ。天気も良く人出も多く忙しかった」。

バス停は「臨時」になっていました



犬に負けず元気いっぱいです

